

特別展のお知らせ
里山の自然—日本の原風景—

～里山、そこは人と生き物が共に生きる自然～

今年の夏の特別展は、近年消滅したり、荒廃しつつある里山について、人が自然と共存しながら作られてきた自然「里山」とそこに棲む動植物にスポットをあてて企画してみます。

場所 静岡県自然学習資料センター 3階展示室

期日 平成25年8月9日(金)～8月31日(土)

この間は土曜、日曜も開催します。

時間 10時～16時

内容 里山とはどんな場所か？ 今どうなっているのか？ をはじめとして、里山に生きる、動植物をパネルや標本、そして生きている実物の展示も予定しています。また、8月21日(県民の日)及び、期間中の土曜日、日曜日には、子供を対象として、竹細工作りや、昆虫教室など、体験できる催事も企画するつもりです。ぜひ、お誘いあわせの上、ご来場ください。



会場案内図

図書紹介

日本のチョウ 成虫・幼虫図鑑

蛭川憲男著 メイツ出版 2,100円税込

紹介文：高橋真弓

この本は著者蛭川憲男さんが45年にわたって実際に野外で観察し撮影された数百枚の生態写真を集め、野外で持ち歩きできるB6版サイズでコンパクトにまとめたものです。

内容は各種ごとに、成虫と幼虫・蛹などの写真を中心に、科名、和名、学名のほか、発生期、越冬態、分布、食草・食樹、発生回数、行動などが簡素に説明されています。

ここで扱われた種類数は、日本産チョウ類約250種のうちの225種で、日本産チョウ類のほぼ全体を見渡すことができます。巻末には約500篇の参考文献があげられています。

著者の蛭川さんは、1947年に長野県松本市生まれで名城大学(農化学)卒業後、38年間教職につかれ、小中学校で教諭、教頭、校長を経験され、2007年に退職されました。その間に京都大学理学部動物行動学研究室で日高敏隆教授の指導を受けられました。

蛭川さんの著作はこのほかに、ほおずき書籍から「100年間の上高地から槍ヶ岳の蝶」、「水場に集まる生き物たち」、文一総合出版から「日本の昆虫②クロシジミ」、「長野産チョウ類動態図鑑」(共著)、メイツ出版から「日本の里山いきもの図鑑」、「上高地の自然図鑑」などがあります。

なお、このたびご紹介しました「日本のチョウ 成虫・幼虫図鑑」は発行元のメイツ出版で入手できますが、自然博ネット(辻事務所)でも数冊預かっていますので、ご希望の方はどうぞお申込みください。

メイツ出版：〒102-0082 東京都千代田区平河町一丁目1-8 麹町市原ビル4階

TEL：03-5276-3050 FAX:03-5276-3105

自然博ネット(辻事業所)：〒424-0806 静岡市清水区辻4-4-17 自然学習資料センター2F

TEL・FAX：054-367-2111 メール：bureau@spmnh.jp

郵送の場合は送料がかかります。

